

## パネルディスカッション

# 「財政危機における社会インフラ整備と自治体・地域・市民の役割」

### 1. 問題意識

- ・ 成長率の低下、本格的少子高齢化の進展
- ・ 厳しさを増す財政
- ・ 高度成長期に形成されたインフラの老朽化

を背景に、どのようなインフラ整備、管理、ファイナンスの仕組みが求められるのか？

### 2. 社会資本の整備・更新・管理運営上の課題

#### (1) 都市経営(ex.コンパクトシティ)

→どのような都市像を背景に、インフラ整備を含む都市経営を行うべきか？

#### (2) 地方財務経営(ex.フローとストック)

→求められる地方経営のスタンス、それを可能にする制度の改革？

#### (3) 公有資産管理(ex. PRE、ファシリティマネジメント)

→インフラを不動産資産としてみた場合に、求められる管理・運営の視点とは？

#### (4) 市場資金の導入(ex. インフラ・ファンド)

→プロジェクトベースのインフラ整備・管理とファイナンスがもたらすもの？

### 3. 課題解決の方策

#### (1) どのような体制で都市経営を行うべきか

→効率的なインフラ整備・管理を実現に必要な公営企業を含む地方政府のガバナンス

#### (2) どのように財源・資金を確保・調達するか

→補助金、交付税、地方債によるファイナンスシステムがもたらしたものの、求められる新しい方向性

### 4. 関係者の役割と変革の方向性

効率的なインフラ整備・管理を実現するために各プレイヤーはどのような役割が期待されるのか？

また、それら相互の関係をどう仕組むか？

#### (1) 投資家(資本市場をどのように活用するか)

#### (2) 市民・企業(受益者、納税者としての立場を超えたコミットメント)

#### (3) 都道府県・市町村(インフラ整備・管理の主役、広域連携)

#### (4) 国(求められる制度、政府間関係)

以上